

令和7年度 汲沢地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

ケアプラザ内のコロナ感染症蔓延は見られませんでしたでしたが、やはり併設している施設内のクラスターが発生しているため、地域の方々の協力を得て事業を展開し、「とつかハートプラン」地区別計画は、途絶えることなく推進されました。また、5職種がそれぞれの専門性を生かして、地域の会議等に参加させていただきながら、出張相談会を開催するなど、顔の見える、相談しやすい環境を整えて来ました。今後も、継続した感染対策を講じながら、高齢者から小さなお子さんまで、地域の皆さんが安心して暮らせる助け合いの風土づくりや地域包括ケアシステムを推進し、地域の方々、他事業者、区役所、社会福祉協議会等とも連携を図りながら、ケアプラザとしての機能、役割を果たしていきたいと思ひます。また、今年度は、認知症罹患の方、家族、地域の方への支援として『チームオレンジ』事業を開始し取り組んで行きます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	■	(昨年度より試行してきた事業を今年度は定期開催をします)地域の方々が、年齢・地域を越えて交流できる場の提供と、自主的に活動できる種目を選んで皆で習得してもらい、各地域でも交流の場を持てるような事業を取り入れていきます。わくわくサロン(予約不要のフリースペースに麻雀・手芸・テーブルゲーム等を設置)・ポッチャ(初心者コース・クラブ式と審判養成講座)・書道・フラダンス・体操教室等・子供向けのクラフトフェス・親子のフラダンス教室などを新たに行っていきます。
■	■	3連合(汲沢・北汲沢・踊場)エリアを担当している汲沢ケアプラザは、当ケアプラザに在所するには山坂が多い為、介護保険等の相談に来られないとの声が聞かれていますので、昨年度は踊場エリアで定期的に『出張相談会』を開催し、今年度は、追加で北汲沢エリアでの定期開催を行います。引き続き、元気づくりステーションや各介護予防グループの活動も支援していきます。
■	■	(昨年度より試行してきた事業を今年度は定期開催をします)汲沢ケアプラザに併設されている介護保険事業所などの立地的な特徴を生かして、『施設見学会(介護保険制度の説明)』を今年度は定期的に開催し、希望される地域の方々がどなたでも気軽に参加できる介護保険について・ケアプラザの役割について・介護保険施設の実際の役割を見ていただく機会を提供していきます。また、地域からの説明会等の要望があったときは積極的に答えて行きます。
■	☐	5職種が協力して『チームオレンジ』への取り組みを行います。①チームオレンジのチラシを作成して各連合会議にて説明を行う②定期的に5職種で参加している地域の会議・行事等で地域の方々に説明を行う③当事者・家族・地域の方々との認知症についての話を聞かせてもらう④毎月5職種会議にて情報を共有し、課題を整理して、対策を考えて行く⑤具体的な対策を検討して汲沢地域ケアプラザで行えることを考えて行う 今年度は①～④までを目標として行なって行きます。
☐	■	成年後見制度やエンディングノート等の普及啓発のための講座を継続開催します。また、介護支援専門員に対しての勉強会も継続実施しサポートします。生活支援COは、積極的に老人会(会食会等含む)会議等にも参加し、相談しやすい関係作りに努めて行きます。地域COは、高齢者だけではなく、お子さん、お父さん育児、心のケア等の事業も継続して開催していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

今年度は、地域の方々が、年齢・地域を越えて交流できる場の提供と、自主的に活動できるプログラムを定着することができました。当CPまで遠いエリアでは、定期的に出張相談会を開催するなど、ケアプラザの役割をより多くの方々へ伝えることができるように取り組みました。今年度始めには、3地区の医療機関・薬局・コンビニ・スーパー・新聞店など高齢者とかかわりのある場所を訪問して、ケアプラザの役割を説明しました。(知名度が低いですが...)また、定期的に介護保険説明会を開催し(ケアプラザ・通所介護・ヘルパーステーション・併設している特養)多くの方に介護保険の理解を促すことができました。地域の民生委員の方や老人会の方など、代表して参加していただくことにより、介護施設に対するイメージも変わってきていると感じました。地域の自主事業では、チームオレンジについて周知以降、地域の事業に中で認知症の方、要介護(支援)の方の意見を丁寧に取り、参加しやすいような環境やプログラムを整えました。包括・居宅含むケアプラザ全体で、情報を共有し見守りを行っています。包括の権利擁護講座も継続して行い好評を得ることができました。

☐ 区からのコメント

今年度も、地域福祉・保健・介護予防の推進に向け、多岐にわたる事業を着実に実施していただきました。第4期地区別計画の振り返りや第5期地区別計画の策定への伴走、関係機関や団体との連携強化など、地域のつながりづくりと支援体制が着実に進んだ一年であったと感じています。汲沢地域ケアプラザは、新たな取組である「わくわくサロン」をはじめ、地域に寄り添った多様な取組が広がり、丁寧な周知や関係づくりの成果を感じました。今後の展開も楽しみにしています。また地域包括支援センター運営事業においては、地域の暮らしに近い立場で支える福祉・保健の拠点として、連携した支援体制を活かしつつ、幅広い活動を推進していただきました。今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援を両輪で進めていただきたいと考えております。令和8年は第5期とつかハートプランがスタートします。区役所・区社協・地域ケアプラザが一体となり、地域力の向上と誰もが安心して暮らせるまちづくりをさらに進めていきましょう。

令和7年度汲沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	1. 公正・中立性確保のため、アンケート調査を実施します。 2. 意見箱等に寄せられる要望や苦情には誠意をもって対応し、その結果は館内掲示すると共に、運営協議会や広報紙等で報告していきます。 3. 利用者アンケートを年1回以上実施し、課題については検討を行い解決策を講じます。結果はホームページや広報紙に載せ公表します。	1. 職員全員に対し「個人情報等取扱研修」を年1回以上実施し、個人情報の適切な管理に努めます。 2. 他機関や他部署の事故の情報を共有することで、職員の危機管理意識を高め、個人情報漏洩等の防止に取り組んでいきます。 3. 区への報告・連絡・相談を徹底し、法令を遵守していきます。
実績	1. 年1回の公正・中立性確保のためのアンケート調査は、中止となっており、実施はありませんでした。 2. 意見箱の寄せられた要望や苦情は、今年度はありませんでした。 3. 利用者アンケートを実施しました。ご指摘等を整理し、部署会議にて検討、対応策を考え、広報誌、運営協議会にて報告しました。	1. 職員全員(非常勤職員含)に対して【個人情報等取り扱い研修】を4月に行いました。個人情報漏えい事故の発生はゼロでした。 2. 他機関や他部署の事故等の情報を毎月共有して、職員の危機管理意識を高めることで、個人情報漏えい防止に努めました。 3. 事故発生時は速やかに報告する体制ができています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人の生きがいにつながる目標に寄り添ったケアマネジメントができる。	・正確な情報を元に、医療や介護が不足なく届くように在宅介護を支援します。 ・事業継続計画に基づいて、在宅介護を支えることができるようにします。 ・24時間連絡体制をとることで、相談機能充実を図ります。
利用料金	介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントにおいての利用者の負担はありません。 【その他料金】 ただし、提供地域を超える訪問、出張の場合はその旅費(実費)の支払いが必要になります。	・居宅介護支援の利用料金について、自己負担はありません(但し、給付制限のある方は償還払いが必要になる場合があります) 【その他料金】 ただし、提供地域を超える訪問、出張の場合はその旅費(実費)の支払いが必要になります。
職員体制	社会福祉士2名、保健師1名、主任ケアマネジャー1名 プランナー2名。保健師以外介護支援専門員の有資格者 事務職員1名	主任介護支援専門員3名 介護支援専門員2名 事務職員1名
契約者数	346件	介護159件 予防54件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「汲沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	28,109,657	294,144	28,403,801	27,018,294	1,385,507	横浜市より
内 受領額	28,109,657	294,144	28,403,801	28,403,801	0	
内 戻入額				△ 1,385,507	△ 1,385,507	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0	237,650	△ 237,650	
雑入	0	0	0	137,779	△ 137,779	
内 印刷代			0	125,779	△ 125,779	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0	12,000	△ 12,000	
その他			0		0	
収入合計	28,109,657	294,144	28,403,801	27,393,723	1,010,078	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,648,000	59,920	13,707,920	11,319,878	2,388,042	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	2,500,000	59,920	2,559,920	2,399,850	160,070	
内 社会保険料	1,200,000		1,200,000	1,121,509	78,491	
内 手当計	9,685,000		9,685,000	7,556,880	2,128,120	
内 健康診断費	80,000		80,000	54,826	25,174	
内 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,225	△ 225	
内 退職給付引当金繰入額	99,000		99,000	99,256	△ 256	
内 その他	78,000		78,000	81,332	△ 3,332	
事務費	1,763,000	0	1,763,000	2,111,064	△ 348,064	法人本部経費は含まれていない
内 旅費	35,000		35,000	18,190	16,810	
内 消耗品費	358,000		358,000	442,481	△ 84,481	
内 会議開い費			0		0	
内 印刷製本費			0		0	
内 通信費	850,000		850,000	788,068	61,932	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	200,000		200,000	356,400	△ 156,400	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000	97,971	△ 77,971	
内 職員等研修費	32,000		32,000	18,180	13,820	
内 振込手数料	36,000		36,000	33,913	2,087	
内 リース料	81,000		81,000	51,619	29,381	
内 手数料	1,000		1,000		1,000	
内 地域協力費	150,000		150,000	123,659	26,341	
内 公租公課	0	0	0	170,333	△ 170,333	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0	122,933	△ 122,933	
内 印紙税			0	47,400	△ 47,400	
内 その他			0		0	
内 その他			0	10,250	△ 10,250	
事業費	1,168,000	0	1,168,000	417,025	750,975	法人本部経費は含まれていない
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	1,168,000		1,168,000	417,025	750,975	
内 その他			0		0	
管理費	11,056,657	0	11,056,657	12,172,619	△ 1,115,962	法人本部経費は含まれていない
内 光熱水費	9,238,657		9,238,657	10,199,421	△ 960,764	
内 清掃費	150,000		150,000	152,322	△ 2,322	
内 機械警備費	135,000		135,000	143,440	△ 8,440	
内 設備保全費	1,043,000	0	1,043,000	698,953	344,047	
内 空調衛生設備保守	381,000		381,000	283,021	97,979	
内 消防設備保守	54,000		54,000	31,535	22,465	
内 電気設備保守	221,000		221,000	156,438	64,562	
内 害虫駆除清掃保守	59,000		59,000	34,952	24,048	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	328,000		328,000	193,007	134,993	
内 共益費			0		0	
内 その他	490,000		490,000	978,483	△ 488,483	
修繕費	474,000	234,224	708,224	724,394	△ 16,170	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内訳			0		0	
支出合計	28,109,657	294,144	28,403,801	28,744,980	1,658,821	
差引	0	0	0	648,743	△ 648,743	

自主企画事業費 収入	0	0	0	237,650	△ 237,650
自主企画事業費 支出	1,168,000	0	1,168,000	417,025	750,975
自主企画事業 収支	△ 1,168,000	0	△ 1,168,000	△ 179,375	△ 988,625

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「汲沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	34,210,259	10,080	34,220,339	34,010,339	210,000	横浜市より
内 受領額	34,210,259		34,220,339	34,220,339	0	
戻入額		10,080	34,220,339	△ 210,000	△ 210,000	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,185,000	0	6,185,000	6,185,000	0	横浜市より
内 受領額	6,185,000		6,185,000	6,185,000	0	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	6,000	△ 6,000	
内 印刷代			0	0	0	
戻 自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	6,000	△ 6,000	
その他			0		0	
収入合計	40,579,259	10,080	40,589,339	40,385,339	204,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,925,000	10,080	34,935,080	33,951,166	983,914	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	16,558,000	10,080	16,568,080	16,558,267	9,813	
社会保険料	3,965,000		3,965,000	4,507,578	△ 542,578	
手当計	13,644,000		13,644,000	11,992,038	1,651,962	
健康診断費	59,000		59,000	58,882	118	
勤労者福祉共済掛金	34,000		34,000	33,975	25	
退職給付当金繰入額	333,000		333,000	468,533	△ 135,533	
その他	332,000		332,000	331,893	107	
事務費	1,683,000	0	1,683,000	2,173,157	△ 510,157	法人本部経費は含まれていない
旅費	30,000		30,000	7,580	22,420	
消耗品費	837,000		837,000	398,465	438,535	
会議随費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	75,000		75,000	99,214	△ 24,214	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻 その他			0		0	
備品購入費			0	630,300	△ 630,300	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	150,000		150,000	125,715	24,285	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	34,000		34,000	33,913	87	
リース料	500,000		500,000	468,121	30,879	
手数料	2,000		2,000	700	1,300	
地域協力費			0		0	
公租公課	0	0	0	381,399	△ 381,399	
事業所税			0		0	
内 消費税			0	368,799	△ 368,799	
戻 印紙税			0	12,600	△ 12,600	
その他			0		0	
その他	30,000		30,000	26,750	3,250	
事業費	1,059,000	0	1,059,000	648,883	412,117	法人本部経費は含まれていない
協力医	630,000		630,000	420,000	210,000	予算：指定額
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	90,000		90,000	35,749	54,251	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	155,000		155,000	9,634	145,366	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	27,500	2,500	
その他			0		0	
管理費	2,906,259	0	2,906,259	3,562,212	△ 755,953	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	2,249,259		2,249,259	2,711,238	△ 461,979	
清掃費	40,000		40,000	40,488	△ 488	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	294,000	0	294,000	408,742	△ 114,742	
空調衛生設備保守	75,000		75,000	75,233	△ 233	
消防設備保守	8,000		8,000	8,382	△ 382	
内 電気設備保守	42,000		42,000	41,583	417	
戻 害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	9,290	710	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	159,000		159,000	274,254	△ 115,254	
共益費			0		0	
その他	223,000		223,000	401,744	△ 178,744	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
内 印刷			0		0	
支出合計	40,579,259	10,080	40,589,339	40,459,418	129,921	
差引	0	0	0	△ 74,079	74,079	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	429,000	0	429,000	226,883	202,117
自主企画事業 収支	△ 429,000	0	△ 429,000	△ 226,883	△ 202,117

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「汲沢地域ケアプラザ」収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：汲沢地域ケアプラザ

R7年4月1日～R8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	19,769	20,112	-343	34,866	34,364	502	120,491	110,333	10,158			0
	その他	0	0	0	0	603	-603	0	0	0	1,024	7,347	-6,323	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	その他の事業収入			0			0			0	534	0	534			0
	受取利息配当金収入			0			0			0	10	254	-244			0
	その他の収入			0			0			0	480	4,289	-3,809			0
	退職給付引当資産取崩収入			0		603	-603			0		2,804	-2,804			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	19,769	20,715	-946	34,866	34,364	502	121,515	117,680	3,835	0	0	0
支出	人件費			0	4,484	4,350	134	31,408	28,270	3,138	86,179	85,495	684			0
	事務費			0		50	-50	1,070	2,709	-1,639	3,425	4,368	-943			0
	事業費			0			0	735	701	34	11,425	11,377	48			0
	管理費			0			0	600	630	-30	13,976	11,806	2,170			0
	その他	0	0	0	12,000	12,720	-720	0	123	-123	756	615	141	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	96		96			0
	消費税			0			0		123	-123	660	615	45			0
	介護予防プラン委託料			0	12,000	12,720	-720			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	16,484	17,120	-636	33,813	32,433	1,380	115,761	113,661	2,100	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	3,285	3,595	-310	1,053	1,931	-878	5,754	4,019	1,735	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	ぐみざわ倶楽部	H27	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	65歳以上の方を対象とした活動。仲間づくりを目的に定期的に開催していきます。	1：高齢者		仲間づくりを目的に、一年間通して同じメンバーで多種多様なプログラムに参加して頂きます。	11	0	244	0
2	陶芸教室	H9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民を対象に仲間作りを目的として長年に渡り実施しています。	5：地域		長年に渡り実施してきている事業です。参加者の皆さんはリピーターが多く男性が多く参加されています。新たなボランティア皆さんにも協力頂いています。	13	0	166	0
3	どれみの森のお友だち	H17	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもとお母さんの関係作りを目的に実施しています。また子ども同士、母親同士の繋がりがりづくりも含めて実施しています。	3：養育者及び乳幼児		就園するまでの子どもを対象に1歳児から4歳児まで幅広い年齢層で実施しています。またボランティアさんにも継続的に協力して頂いています。	9	0	161	0
4	子育て広場	H21	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	お母さんの横の繋がりを作ることを目的に実施しています。	3：養育者及び乳幼児		祝日の水曜日に開催している「子育て広場」は祝日開催なのでお父さんにも参加頂いています。	1	0	4	0
5	クローバースポーツクラブ	H18	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	汲沢地区、踊場地区、北汲沢地区、汲沢小学校の4者共催事業です。地域の繋がりを主に活動されています。	5：地域		ケアプラザとしては健康教室のプログラムをサブコーディネーターが講師役を担っています。	22	0	492	0
6	ブレマブチママ集まれ	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	汲沢地区主任児童委員、汲沢保育園共催事業として実施しています。親子の繋がりを目的に実施しています。	3：養育者及び乳幼児		汲沢地区主任児童委員は手作りおもちゃ作りを、汲沢保育園からは子育てアドバイスを主に役割を担っています。	6	0	94	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者
3：生活支援体制整備事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2：障害児・者
6：共催（2と3）		3：養育者及び乳幼児
		4：子ども・青少年
		5：地域
		6：事業者
		7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
7	図書コーナー	H10	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	施設開所当初から事業展開している図書コーナーです。地域住民皆さんの交流の場として常時開放しています。	5：地域		図書コーナーには約3000冊の蔵書と戸塚図書館貸出本500冊を配架、ケアプラザとして大活字本や大型絵本等も積極的に購入し、図書ボランティアと一緒に利用しやすい図書コーナーに努めています。平成30年度からは新たな取り組みとして地域への出張図書コーナーの取り組みも始めています。	12	0	611	0
8	やきもの遊び	H13	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	陶芸や粘土遊びを通して、障がいのある子どもを育てている保護者同士の情報交換の場として実施しています。	5：地域	2	年間を通して、陶芸や粘土遊びをしながら親御さん、障がいのある子どもたちが楽しく過ごされています。	1	0	3	0
9	ミニギャラリーコーナー	H9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の皆さんに気軽に利用して頂くことを目的に実施しています。	5：地域		地域の交流拠点としてミニギャラリーコーナーを趣味の作品展示に利用して頂いています。	12	0	25	0
10	踊場ふれあい午後のカフェ	H30	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	踊場地区「ふれあいプロジェクト」の一環で開始された居場所づくり。主として地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず一緒に過ごせる場所として開催します。	5：地域	7	コーヒー名人講座という講座を受けた参加者が担い手としてボランティアで携わっています。ケアプラザは「出張図書コーナー」として本を会場に持ち込み、長年ケアプラザで活動して下さっていたボランティアさんと一緒に会場内で活動して頂いています。	11	0	420	0
11	ぐみカフェプロジェクト	H30	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	汲沢地区全体で誰もが気軽に行ける居場所作りを進めるプロジェクト。地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず多世代が一緒に過ごせる場所として開催を企画します。	5：地域		地域のさまざまな方とケアプラザでの開催と一緒に企画。平成29年度試行の「ぐみカフェ」を参考にカフェボランティア希望の多数の方の協力を頂いて令和元年度から開店しています。	3	0	23	0
12	ふれあい会食会	H9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	汲沢地区民生委員児童委員協議会主催の高齢者会食会。主に一人暮らし高齢者の皆さんの横の繋がりを目的に開催しています。	1：高齢者	5	ケアプラザはプログラムの補助、また運営面での補助を担っています。毎回、地産地消で汲沢でとれた野菜等を使用して手作りの食事会として皆さんから喜ばれています。	10	0	241	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
13	出張図書コーナー	H30	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザ内に設置している図書コーナーの有効的な活用と地域ニーズに応える活動として実施しています。また長年にわたり活動して頂いている図書ボランティアの新たな活動場所としての提案も視野に取り組み始めました。	5：地域		地域交流CO担当の図書コーナーと生活支援COが関わる「踊場地区ふれあいプロジェクト」の中の「ふれあいカフェ」の実施に向け図書コーナーが有効的に活用できるとの視点から実施に至りました。H30年6月から開始した結果利用される方が増えています。現在は踊場ふれあい午後のカフェが主ですが他地域についてもニードがあれば展開していく予定です。	11	0	100	0
14	ぐみCaféカフェ/ケアプラザ店	H31	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の高齢者が気軽にに行ける場所であり、また年齢を問わず多世代が一緒に過ごせる場所のひとつとしてケアプラザで開催します。	5：地域		地域のさまざまな方と一緒にケアプラザでの開催を企画。平成29年度試行の「ぐみカフェ」を参考にカフェボランティア希望の多数の方の協力を得て進めています。	11	0	490	0
15	夏休み小学生ビーズ教室	H17	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の子どもたちがケアプラザに親しんでくれること、教室を担うボランティアさんの発掘も目的に実施しています。	4：子ども・青少年		自主事業として行ってきたビーズ教室から3つの自主活動グループが生まれ、そのメンバーの方たちにボランティアとして子どもたへの先生役を依頼し、実施します。	0	0	0	0
16	夏のぐみクラフトアート	H30	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の子どもたちがケアプラザに親しんでくれること、地域で活動するお母さん方にケアプラザで活躍する場を持つことを目的に実施しています。	4：子ども・青少年		地域で活動する工作好きなお母さん方のグループに夏休み期間中に7講座6日間にわたってクラフト教室を開催してもらっています。大人の方も参加できることから地域・家族で楽しめる機会として開催します。	1	0	83	0
17	夏休み親子体験陶芸教室	H9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子のコミュニケーションを深めることと、夏休みの自由研究の作品作成を目的に実施しています。	5：地域		講師はサブコーディネーターと陶芸教室参加者からボランティアに携わっている皆さんが講師役を担い、一緒にプログラムを進めていきます。	1	0	14	0
18	横浜市ゲームスポーツ体験出張講座	2025	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	介護予防事業の一環として横浜市の出張講座を利用し、ケアプラザ単独では開催が難しいeスポーツの講座を開催、高齢者がゲームに親しむきっかけづくり、また地域の高齢者同士の交流の機会として実施します。	1：高齢者		横浜市総務局行政マネジメント課主催「令和7年度ゲームスポーツ体験出前講座」へ申込み10月に当ケアプラザにて開催。ボーリングと太鼓のゲームを地域の高齢者の方に体験して頂き、新たな交流の場となりました。	1	0	20	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
19	資生堂ジャパン「いきいき美容教室」	2025	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	介護予防事業の一環として横浜市・SHISEIDO連携協定の出張講座を利用し、ケアプラザ単独では開催が難しいお化粧をテーマとした教室を開催、介護予防としてのお化粧の力を知ってもらう機会として実施します。	1：高齢者		横浜市・SHISEIDO連携協定の「いきいき美容教室」へ申込み12月に当ケアプラザにて開催。ストレッチ、若々しく見えるメイク術を高齢者の方に体験して頂き、また新たな交流の場となりました。	1	0	18	0
20	シニアボランティアポイント登録研修会	H29～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボランティア発掘を目的に開催しています。	5：地域		毎年秋に、施設で活動されている方の登録、新規ボランティアへの呼びかけを目的に開催します。施設見学もあわせて行い、ボランティア活動の場を実際に見て頂く機会としています。	0	0	0	0
21	おどりば・ぐみさわ図書めぐりスタンプラリー（踊場地区センター、コミュニティハウス、ログハウス、有隣堂東急戸塚店共催）	R1～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の図書施設、ひいてはまちを知ってもらうことを目的に住民を対象にスタンプラリーを実施しています。	5：地域	7	11月の戸塚区読書推進月間にあわせ、担当エリア内の図書施設4つをめぐるスタンプラリーを開催します。図書ボランティア、有隣堂東急プラザ戸塚店に協力をおおき、1カ月間通して開催します。	1	0	47	0
22	戸塚区「音楽交流広場」	2025	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域交流事業の一環として戸塚区「とつか音楽の街づくり事業」を利用し「音楽交流広場」を開催、CP単独では開催が難しいプロのアーティストによるミニコンサートを開催、子育て中の親子へ生の音楽に触れる機会の提供と「音楽の町とつか」の主旨に協力します。	3：養育者及び乳幼児		戸塚区主催「とつか音楽の街づくり事業」の「音楽交流広場」へ申込み1月に当ケアプラザにてプロアーティストによるミニコンサートを開催。未就園児の親子に生の音楽を体験して頂き、また新たな交流の場となりました。	1	0	51	0
23	踊場文化まつり	S51～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	世代を超えて福祉を身近に感じてもらうため踊場地区センターで開催される「踊場地区センターまつり」の中で「とつかハートプラン・地域活動紹介展」としてコーナーを設け、地域の魅力を知って頂く機会として実施しています。	5：地域		踊場地区青少年指導委員会が中心となり、踊場連合、地区社協、スポーツ推進員等の実行委員会として開催。コーディネーターも委員として参加。当日福祉業者の協力をお願いし「福祉体験コーナー」を担当、多種多様な車いすを体験してもらう機会を設けます。	2	0	1,000	0
24	父親育児支援講座「パパ、いっしょにあそぼ」	R2	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	父親と子を対象に絵本へ親しむきっかけづくりや乳幼児との遊び方を知ってもらうとともに、父親の子育てについて、子どもとの関わり方、母親との関係について知ってもらい、また地域のなかでの父親同士の交流の機会として実施します。	3：養育者及び乳幼児		NPO全日本育児普及協会を講師に小さな子どもと絵本の関わり方、父親と母親の育児における関わり方、考え方の差等をテーマに講演を聞き、地域で子育てを行う父親同士の交流のきっかけの場としています。	2	0	23	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
25	踊場地区センターまつり	H25～	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	踊場地区センターで開催される「踊場地区センターまつり」の中で、「つかハートプラン・地域活動紹介展」としてコーナーを設け地域の魅力を知って頂く機会として実施しています。	5：地域	7	各地区の活動団体と一緒に展開しています。	1	0	1,650	0
26	北汲沢地区統一防災訓練	H27～	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	北汲沢地区連合主催の統一防災訓練。ケアプラザは車いすの理解を目的に北汲沢地区社協と共催で車いす研修会を実施します。	5：地域	7	ケアプラザと地区社協共催で「車いす研修会」を実施します。福祉用具の専門業者にも協力して頂き充実した研修会を目指します。	0	0	0	0
27	スマホ・LINE事業	R4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍で停滞している活動団体の推進支援と連絡が取りやすくする事でのコミュニケーションの活性化、社会参加の一助を担うことが目的としています。	5：地域		LINEに関する疑問や不安の解消として講座形式と行います。貸館団体の活動のためのLINE利用に特化し体験を中心に行います。	0	0	0	0
28	プチ☆フラダンス体験教室	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	フラダンス教室を通じて地域の皆さんがケアプラザに親しんでくれることと、地域で活動するフラダンスが好きなグループにケアプラザで活躍する場を持つことを目的に実施しています。	5：地域		子どもを対象、高齢者を対象とした「コグニフ」、小さい子どもを持つ母親を対象に、ケアプラザ利用団体の「ホアロハ」がボランティア活動としてフラダンス教室を共催予定です。	0	0	0	
29	かいごカフェ	H14	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者という共通の人達が、日頃の悩みや思いを語り合う場を設定します。また介護に役立つ情報を提供します。	5：地域		同じ立場の方々と語り合うことで日々の不安を解消しリフレッシュできる場、介護のヒントを得る場となるよう心がけていきます。多くの方に参加していただけるよう周知を図り、気軽に参加できるような内容となっています。	10	0	80	0
30	権利擁護講座	H20	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の方が不安や疑問を解決できるような講座を開催し生活を見直すことでこれからの生活を愉しむきっかけづくりになるようにする。	1：高齢者	5	エンディングノート活用方法も含め、高齢となっても自分で意思決定が行えるような内容で開催します。	1	0	20	0
31	認知症普及啓発講座	R6	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	認知症を正しく理解する。	1：高齢者	1、5	包括職員が、区役所からのリーフレット等を利用し、認知症の理解について学べる講座を開催します。	2	0	60	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
32	わくわくサロン	R6	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	幅広い世代の地域住民にケアプラザを知ってもらい、継続的に足を運んでもらうことを目的としています。	5：地域		ポッチャ、書道、フラダンスに加えて、多目的ホールを開放し自由に趣味を楽しめるオーブンスペースを毎月実施しています。	80	0	1,777	0
33	介護保険説明会	R6	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	一般地域住民を対象に高齢者関連の福祉施設、制度について理解を深める機会を設ける	5：地域		地域住民にケアプラザ・特別養護老人ホームの役割や事業内容の説明および見学、また介護保険サービス等を説明し理解を深める機会とします。	5	0	67	0
34	地域向け研修・講座	R6	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域活動を進める地域住民団体にケアプラザの役割や事業内容、介護保険サービス等を説明し理解をしてもらう。	5：地域	1.4.6	老人会や民生委員児童委員協議会等を中心に高齢者福祉センターへ来館または地域の集まりへ出向き、先方の希望に沿ったテーマで高齢者福祉に関するミニ講座を開催します。	6	0	157	0
35	出張相談	R6	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザから距離があり、高齢者が多く相談件数も多い県営団地の集会場に出向き、気軽に相談ができるようにする。	1：高齢者	5	年9回団地集会場に出向き、総合相談を受けられるようにする。民生委員や県団副会長等に協力をしてもらい、チラシ配布や声掛けなど周知の協力を依頼している。踊場文化まつりでも開催した。	16	0	28	0
36	施設見学オープンデー	R6	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	一般地域住民を対象に高齢者関連の福祉施設、制度について理解を深める機会を設ける。	5：地域		地域住民にケアプラザ・特別養護老人ホームの役割や事業内容の説明および見学、また介護保険サービス等を説明し理解を深める機会とします。	5	0	73	0